



海鳴りネットワーク

山口県水産研究センター

組織・概要



山口県は三方が海に開け、多種多様な水産資源に恵まれており、古くから水産業がさかんに営まれています。しかし、近年、水産資源の減少、漁場環境の変化、基礎生産力の低下、魚価の低迷等水産業をとりまく環境はますます厳しくなっています。水産研究センターでは、これらの諸問題を解決するため、調査研究と技術開発に取り組んでいます。

山口県水産研究センター

〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL 0837-26-0711 FAX 0837-26-1042

E-mail: a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

組織名 業務内容および研究課題

総務課 庶務、予算経理、施設管理

企画情報室 試験研究の企画・調整、研究予算調整、広報活動

漁業調査船 漁業調査船(かいせい)の運航管理

外海研究部 (同上)

海洋資源グループ 水産海洋

- ・海洋観測
- ・漁海況・漁場予測(マアジ、いわし類)情報の提供に関する研究
- ・まぐろ類の漁場形成予測技術開発に関する研究

水産資源

- ・主要浮魚類(マアジ・いわし類・ブリ類等)の資源動向に関する研究
- ・主要底魚類(ヒラメ・かれい・あまだい類等)の資源動向に関する研究

新技術導入・開発

- ・沿岸イカ釣漁業の操業の効率化

増殖加工グループ 水産増養殖

- ・ハタ類(キジハタ・クエ)の資源管理に関する研究

- ・アワビ類の資源増大に関する研究
- ・ナマコの資源増大に関する研究
- ・浅海生物に関する研究
- ・キジハタ生態調査
- ・シロアマダイ生態調査
- ・養殖魚の魚病診断と対策指導(外海)

漁場環境保全

- ・赤潮・貝毒発生監視調査研究(外海)
- ・日本海における大規模外洋性赤潮の被害防止対策

漁場整備開発

- ・藻礁効果の増大に関する研究
- ・水産多面的機能発揮対策指導

利用加工

- ・やまぐちブランドを支える技術確立に関する研究
- ・水産加工研修の場の提供事業

内海研究部

754-0893 山口市秋穂二島 437-77

TEL 083-984-2116 FAX 083-984-2209

E-mail : a16403@pref.yamaguchi.lg.jp

海洋資源グループ 水産海洋

- ・海洋観測(内海)
- ・ノリ養殖漁場における栄養塩動向の解明

漁場環境保全

- ・ナルトビエイの行動生態調査
- ・赤潮・貝毒および新奇有害プランクトンに関する調査研究
- ・赤潮早期警戒システム構築に関する研究
- ・有害赤潮生物による貝類へい死機構研究

水産資源

- ・小型底びき網漁業対象魚種の資源動向に関する研究
- ・主要魚種の資源動向に関する研究
- ・トラフグ資源動向に関する調査

漁場整備開発

- ・内海宇部地区、内海中部地区、内海東部地区水域環境保全創造事業モニタリング調査
-

増殖病理グループ 水産増養殖

- ・内水面の重要疾病に関する調査研究
- ・魚病診断と対策指導(内海)
- ・ミルクイ増養殖技術開発実証試験
- ・高級二枚貝タイラギの先端的養殖技術の開発
- ・アサリ種苗供給体制の高度化に関する研究
- ・カイガラアマノリの陸上増養殖技術の開発

漁場環境保全

- ・ウナギ生態調査事業
 - ・県産優良アユ種苗開発事業
 - ・アユ再生産状況調査
 - ・内水面重要生物調査試験事業
 - ・アユ漁場評価手法開発事業
-